

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2004-272907(P2004-272907A)

【公開日】平成16年9月30日(2004.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2004-038

【出願番号】特願2004-63225(P2004-63225)

【国際特許分類】

G 06 F 9/44 (2006.01)

G 06 F 15/16 (2006.01)

【F I】

G 06 F 9/06 6 2 0 A

G 06 F 15/16 6 2 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月5日(2007.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

分散コンピューティングシステムおよび分散アプリケーションの抽象記述を可能にするためのシステム定義モデルと、

前記システム定義モデル内の機能動作をどのように指定すべきかを指示するためのスキーマと

を備えたことを特徴とする設計ツール。

【請求項2】

前記分散アプリケーションはスケール不变であることを特徴とする請求項1に記載の設計ツール。

【請求項3】

前記スキーマは、

分散アプリケーションのコンポーネントを記述する少なくとも1つのシステム定義と、前記コンポーネントに関連する挙動を記述する少なくとも1つのリソース定義と、

前記コンポーネントに関連する通信情報を記述する少なくとも1つのエンドポイント定義と、

特定の定義が他の定義のメンバを包含できることを記述する少なくとも1つの包含関係と、

前記特定の定義に含まれるメンバを開示する少なくとも1つの委任関係と、

複数の定義間の利用可能な通信対話を識別する少なくとも1つの通信関係と、

前記複数の定義間の従属性を記述する少なくとも1つのホスティング関係と、

前記複数の定義間の順序付け関係を識別する少なくとも1つの参照関係とを備えたことを特徴とする請求項1に記載の設計ツール。

【請求項4】

前記スキーマには、

アプリケーション開発ツール、

アプリケーション展開ツール、および

アプリケーション管理ツールからアクセス可能である

ことを特徴とする請求項 3 に記載の設計ツール。

【請求項 5】

スキーマに従ってデータ構造を生成するステップであって、前記スキーマは、分散コンピューティングシステム中のエンティティを記述する少なくとも 1 つの定義と、特定の定義が他の定義のメンバを包含できることを記述する少なくとも 1 つの包含関係と、前記特定の定義に含まれるメンバを開示する少なくとも 1 つの委任関係と、複数の定義間の利用可能な通信対話を識別する少なくとも 1 つの通信関係と、前記複数の定義間の順序付け関係を記述する少なくとも 1 つのホスティング関係と、前記複数の定義間の従属性を記述する少なくとも 1 つの参照関係とを定義する、生成するステップと、

前記データ構造をパピュレートするステップと

を備えることを特徴とする方法。

【請求項 6】

複数の命令を記憶した 1 つまたは複数のコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、前記命令は、プロセッサによって実行されたとき、

分散コンピューティングシステム中のエンティティを記述する定義をロードするステップと、

前記分散コンピューティングシステム中の前記エンティティ間のリンクを識別する関係をロードするステップと

を前記プロセッサに行わせ、前記定義および前記関係のデータが、前記分散コンピューティングシステムの開発中および展開中に使用される

ことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 7】

前記定義および前記関係のデータはさらに、前記分散コンピューティングシステムの管理中に使用される

ことを特徴とする請求項 6 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 8】

前記定義は、リソース定義、システム定義、およびエンドポイント定義を含むことを特徴とする請求項 6 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 9】

前記関係は、包含関係、委任関係、通信関係、ホスティング関係、および参照関係を含む

ことを特徴とする請求項 6 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 10】

分散コンピューティングシステム中のエンティティを記述する定義をロードするステップと、

前記分散コンピューティングシステム中の前記エンティティ間のリンクを識別する関係をロードするステップと

を備え、前記定義および関係のデータが、前記分散コンピューティングシステムの開発中、展開中、および管理中に使用される

ことを特徴とする方法。

【請求項 11】

前記定義は、リソース定義、システム定義、およびエンドポイント定義を含むことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記関係は、包含関係、委任関係、通信関係、ホスティング関係、および参照関係を含む

ことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。